

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。検鏡の結果、魚類に対して被害のあるコクロディニウム ポリクリコイデス（香川県の場合：注意報 100 細胞/mL、警報 1,000 細胞/mL）が最大で 285 細胞/mL 確認されました。調査時は、大藤島の西側及び大藤島と桐島の間で海水の着色が確認されましたが、潮の流れにより移動するため全海域警戒してください。

また、今後もさらに増殖する恐れがありますので、海色等には十分注意し、餌止めなど適切な対応を行ってください。

調査時間 10：36～13：20

*1：魚類に対して被害のある種 *2：麻痺性貝毒の原因種

採集地点	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス*1	カレニア ミキモトイ*1	シヤトネラ属*1	ギムノディニウム カタナータム*2
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)				
ウシロダ 下図① 透明度 5m	0	26.9	32.7	5.80	102	0	0	0
	2	26.6	33.1	6.09	149	0	0	0
	5	25.9	33.4	5.41	21	9	0	0
	10	24.5	33.6	4.96	0	3	0	0
ヒロウラ 下図② 透明度 4m	0	27.0	31.3	5.57	5	0	0	0
	5	25.8	33.4	5.07	0	8	0	0
	10	24.7	33.5	4.53	0	0	0	0
ショウジョウバエ 下図③ 透明度 4m	0	28.0	30.8	5.96	11	0	0	0
	5	25.4	33.4	5.12	16	3	0	0
	10	24.6	33.5	4.82	5	2	0	10
一切田 下図④ 透明度 5m	0	27.8	31.8	6.14	4	0	0	0
	5	25.4	33.5	5.22	29	4	0	0
	10	24.9	33.6	5.19	4	2	0	0
タテイシ 下図⑤ 透明度 3m	0	26.2	33.0	5.84	163	0	0	0
	5	25.5	33.4	5.15	74	3	0	0
	10	24.9	33.6	5.30	3	4	0	0

*1：魚類に対して被害のある種

*2：麻痺性貝毒の原因種

採集地点	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム	カレニア	シヤトネラ属*1	ギムノディニウム カタナータム*2
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	ポリクリコイデス*1	ミキモトイ*1		
シラハエ 下図⑥ 透明度 6m	0	26.6	33.0	6.08	33	2	0	0
	5	26.4	33.3	5.80	65	2	0	0
	10	24.8	33.6	6.08	2	0	0	0
小筑紫中央 下図⑦ 透明度 9m	0	26.3	33.2	5.91	10	0	0	0
	5	26.2	33.3	5.99	14	0	0	0
	10	25.3	33.6	6.18	0	1	0	0
宿毛湾中央 下図⑧ 透明度 5m	0	27.0	32.9	6.35	66	1	0	0
	5	26.9	33.0	6.21	11	1	0	0
	10	25.2	33.5	5.63	0	1	0	0
藻津 下図⑨ 透明度 4m	0	27.5	33.1	7.19	200	0	0	0
	5	27.3	33.1	6.91	268	0	0	0
	10	25.4	33.5	6.20	3	1	0	0
藻津 下図⑩ 透明度 3m	0	27.8	33.1	7.45	285	1	0	0
	5	27.4	33.2	6.35	0	2	0	0
	10	25.7	33.4	4.57	0	0	0	0

